

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

秘

日本製鐵株式會社第十二回營業期自昭和十一年四月事業計畫書追加

追加第二册

日本製鐵株式會社第十二回營業期 昭和十四年四月一日至五月三十一日 事業計畫書追加

一 起 業

二 改良補充

(一) 特別改良補充

(二) 八幡製鐵所

戸畑鍛鋼工場新設

近時車輛ノ増産ニ隨ヒ車軸ノ需要著シク増加セルモアリ然ルニ之レガ生産ハ主トシテ本所鍛鋼工場ニ於ケル約壹萬貳千延ノ年産能力ニ依ルニ過キズシテ多量ハ輸入ニ俟タサルベカラサルノ現状ニ在リシガ最近之等輸入制限ノ壓縮強化ヲ受ケタルタメ一層供給ノ圓滑ヲ欠クニ至レリ加之既設鍛鋼工場ハ明治四十一年ノ建設ニカリ、形式甚シク陳衰ニシテ能力低ク作業採算

モ亦極メテ不利益ナリトス、故ニ此等ノ現状ニ對處シ車軸ヲ主トスル鍛鋼成品年産貳萬五千延ノ能力ヲ有スル新式設備工場ヲ全所戸畑ニ建設シ今後ノ需要増加ニ充ツルト共ニ輸入ノ防遏ヲナシ併セテ生産原價ノ低下ヲ圖ムトス、依ツテ之トニ要スル左記経費豫算額ヲ以テ本期ヨリ着手シ第十六期ニ完成セシムトス。

設備名稱	期				
	總額	第十二期	第十三期	第十四期	第十五期
鍛鋼工場新設	五九五四〇〇〇 <small>四</small>	一七六〇〇〇 <small>四</small>	二二九〇〇〇 <small>四</small>	七九七〇〇 <small>四</small>	三四八八二五〇 <small>四</small>
					三六三六五〇 <small>四</small>

9

(四) 八幡製鐵所
鋼球素材製造設備

輓近時局ノ影響ニ依リ、自動車、飛行機、車輛及高級工作機械等ノ急激ナル需要ニ伴ヒ鋼球軸承ノ需要亦激増ヲ觀ルニ至リ、然ルニ從來鋼球軸承ハ成品、素材共國內ニ於テハ僅カニ一小部分ヲ生産スルニ過ギズシテ大部分ハ之レヲ輸入ニ俟ケツ、アルノ現状ニアリ、

此ニ於テ陸海軍及商工省共同ニテ對策講究ノ結果弊社ニ對シ鋼球用素材ノ製造ヲ命ゼラレタルニ依リ弊社ハ現下ノ時局ニ應ジ急速ニ之レヲ施設ヲナシ以テ輸入ノ防遏ヲ圖ラムガ爲年産貳千噸ノ能力ヲ有スル鋼線工場ヲ全所戸畑ニ建設スルト共ニ既設電氣炉、鋼片及第ニ小形等ノ各工場ニ夫々所要副機作業設備ヲ補設スルヲ要ス、依テ之レニ要スル左記經費豫算額ヲ以テ本期

ヨリ着工シ第十五期ニ於テ完成セシメムトス

設備名稱	總額	營業期			
		第十二期	第十三期	第十四期	第十五期
鋼線工場新設	二四六六五〇	二九五〇〇〇	六四〇、八〇〇	一、四二一、七〇〇	一〇九、〇〇〇
電氣炉改造	三六三六六〇	九七、〇〇〇	一〇八、一六〇	一五八、五〇〇	〇
鋼材壓延設備補設	二九九、五〇〇	四六、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	一五三、五〇〇	〇
計	三、二九六、六〇〇	四三八、〇〇〇	八四八、九六〇	一、七三三、七〇〇	一〇九、〇〇〇

而シテ右計畫ニ要スル器具機械類及特別製作品等ニ在リテハ其ノ製作ニ數月、永キハ年餘ヲ要スルモノアリテ、之等ニ付テハ豫メ本期ニ於テ製作注文ヲ爲スニアラザレバ其ノ納入カ所要時期ニ應ズル能ハザルベキヲ以テ左記金額ノ範圍内ニ於テ後營業期ノ負擔トナルベキ契約ヲ本營業期内

ニ締結シ得ベキコトヲ豫メ認可シ置カレタノ併ニ茲ニ申請
ス

第十四回營業期分

一、三八〇、〇〇〇圓

第十五回營業期分

二、七〇〇、〇〇〇圓

右計畫ノ本期分支出豫定額ハ本期事業計畫ニ於ケル
資金計畫ニ順ヒ之ニ處辨スルノ見込ナリ

日本製鉄株式会社第十二回営業期支出更正豫算
既認可申請豫算額

項 目	既認可申請豫算額		追加額		更正額		備 考
	本科目	作業費	本科目	作業費	本科目	作業費	
既設作業所 拡充費	三三九四五一	二七六八六九	〇	〇	三三九四五一	二七六八六九	
八幡製鉄所	三三九八八三	二五二七四四	〇	〇	三三九八八三	二五二七四四	
輪西製鉄所 外六目	三三二〇六八	二五二〇三九	〇	〇	三三二〇六八	二五二〇三九	
製鉄工場 新設費 (目録巻)	八七〇七〇六	二九二九六六	〇	〇	八七〇七〇六	二九二九六六	
豫備費	九〇〇〇〇〇	九〇〇〇〇〇	〇	〇	九〇〇〇〇〇	九〇〇〇〇〇	
投 資 (項以下省置)	五五五〇〇〇	〇	〇	〇	五五五〇〇〇	〇	
作 業 費 (項以下省置)	三六八三三九	二五八八七五	〇	〇	三六八三三九	二五八八七五	
支出合計	四七五九八八六	四〇五七九八六	〇	〇	四七五九八八六	四〇五七九八六	
計	三三九四五一	二七六八六九	〇	〇	三三九四五一	二七六八六九	
計	三三九八八三	二五二七四四	〇	〇	三三九八八三	二五二七四四	
計	三三二〇六八	二五二〇三九	〇	〇	三三二〇六八	二五二〇三九	
計	八七〇七〇六	二九二九六六	〇	〇	八七〇七〇六	二九二九六六	
計	九〇〇〇〇〇	九〇〇〇〇〇	〇	〇	九〇〇〇〇〇	九〇〇〇〇〇	
計	五五五〇〇〇	〇	〇	〇	五五五〇〇〇	〇	
計	三六八三三九	二五八八七五	〇	〇	三六八三三九	二五八八七五	
計	四七五九八八六	四〇五七九八六	〇	〇	四七五九八八六	四〇五七九八六	